

主催：大阪大学大学院国際公共政策研究科

“Future of UNESCO”

講演言語：英語

講師

第8代ユネスコ事務局長 松浦 晃一郎氏

開催日

2019年1月23日(水)
14:40-16:10



場所：大阪大学 豊中キャンパス
国際公共政策研究科(OSIPP)棟 6階 会議室

司会：蓮生郁代 教授（大阪大学大学院国際公共政策研究科）

参加：無料

講師略歴

1937年生まれ、山口県出身。59年東京大学法学部を経て、外務省入省。61年米国ハヴァフォード大学経済学部卒。経済協力局長、北米局長、外務審議官(先進国サミットのシェルパを兼ねる)を経て94年より駐仏大使。98~99年世界遺産委員会議長を務め、99年から2009年までアジア初のユネスコ事務局長(第8代)を務める。帰国後、2011年立命館大学より学術博士号取得。現在は日仏会館名誉理事長、株式会社パソナグループ顧問等を兼務。在任中はユネスコの組織改革を断行し、米国の加盟復帰実現や、無形文化遺産保護条約の策定など多くの業績を残している。『国際人のすすめ』、『世界遺産 ユネスコ事務局長は訴える』、『アフリカの曙光』など著書多数。大阪大学大学院国際公共政策研究科 客員教授。

お問合せ：大阪大学大学院国際公共政策研究科研究支援室（電話：06-6850-5655）